

令和7年度 社会福祉協議会だより

住民会員協力のお願い（募集）

社会福祉協議会では、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指して、地域福祉活動や在宅福祉活動を行っています。

これらの事業・活動を支える財源の一部として、住民会員の会費や、団体・賛助・法人の各会費を充てています。

住民の皆さんには、社協活動に会員として参画いただき、ご支援下さいますようお願いいたします。

＜年会費＞		福祉活動へ	
・住民会費	1口 1,000円		
＊世帯複数加入を推進しています			
令和6年度会員・会費			
住民会員	1,445名 1,494,000円		・紙おむつ助成事業 462,222円
団体会員	13団体 39,000円		・地域福祉推進助成事業 434,987円
賛助会員	1名 10,000円		・ボランティア協力校助成事業 150,000円
法人会員	26法人 255,000円		・ボランティア連絡協議会助成 50,000円
計	1,798,000円		・サロン活動支援関係 35,321円
			・社会参加リハビリ事業 132,000円
			・福祉タクシー券事業 39,680円
			・移送サービス事業 200,000円
			・手話教室 151,369円
			・社会福祉大会 32,814円
			・災害備蓄品 109,607円
			計 1,798,000円

令和6年度の地域福祉事業紹介

①紙おむつ助成事業

- ・町内在住で失禁等必要とされる方を対象に大人用紙おむつ（4種類）購入助成を行っています。

②地域福祉推進助成事業（子育て・地域活動・防災活動等） 年間17団体

- ・地域福祉活動を自主的に取り組んでくれる地区やサークル活動等に助成しています。

③ボランティア協力校（小中学校、保育所を協力校に指定）

- ・町内の保育所、小中学校をボランティア協力校として指定し、地域福祉活動や福祉学習に取り組んでいます。



④ボランティア連絡協議会助成

- ・ボランティア相互間の連携や親睦をはかっています。

⑤サロン活動支援関係：活動中のサロンへの相談支援等

（昨年は感染対策をしながら町内18カ所のサロンが活動）

※サロン活動助成事業（町受託事業）：活動に対する助成金
(1回3000円：上限12回)

⑥社会参加リハビリ事業：障がい者の就労支援として洗車や清掃活動に支援しています。

裏面もご覧下さい

⑦福祉タクシー券事業

- ・重度障がい者等を対象に、12回分（初乗り運賃分）のチケットを補助 年間62件

⑧移送サービス事業：車いす利用者や寝たきりの方を対象 年間446件

⑨手話教室（大人の部、小学生の部に分かれ毎週月曜日開催）年間延246人参加

⑩社会福祉大会「すさみつながるDAY」 令和6年9月29日 総合センター

- ・社会福祉功労者表彰、防災公演、模擬店、福祉劇

⑪防災備蓄品 福祉避難所となる地域福祉センターに保存食や水を備蓄しています。

【その他の地域福祉事業の一部紹介】（共同募金配分金、サイクル物品収益金、寄付金などを活用）

①生活支援コーディネーター活動（町受託事業）

☆地域の支え合い活動を広げるため事業を展開

- ・すさみTMS（たのしい・まちに。しょら）を発足→ちょっとした支え合い活動グループ
- ・移動カフェ（各地域にて開催 延21回 220名参加）

②福祉サービス利用援助事業（県社協委託事業）

- ・認知症や知的障がい等の方々に代わり、金銭管理や福祉サービス利用の支援を行っています。

③子育て支援事業（育児サークル、民生委員活動等へ地域福祉推進助成事業を通じて支援）

④相談支援事業「ふれあい何でも相談」

- ・法律相談（弁護士）、法務相談（法務局）、巡回相談（江住、佐本）

各月1回開催

お問い合わせ先 事務局 電話：55-4104



⑤介護用品の貸出：車いす、電動ベッド、松葉杖など（一部有料）

⑥生活福祉資金の貸付：障がいを持たれている方や生活困窮世帯を対象

【その他の事業（介護保険・障がい福祉）】

①訪問介護事業（ホームヘルプ）

介護保険認定者や障がい者の方の自宅へ訪問し、介護を行う事業です。

②通所介護事業（デイサービス）

介護保険認定者や障がい者の方が、施設へ通いながら日中の介護を受ける事業です。

③居宅介護支援事業

介護支援専門員（ケアマネジャー）が、介護の計画を立てる事業所です。

すさみ町社会福祉協議会 電話:0739-55-4104